

○学部 授業・履修登録・単位認定等

I 授業時間・単位数

- 1 授業時間
- | | |
|------|-------------|
| 1時限目 | 9:00~10:30 |
| 2時限目 | 10:40~12:10 |
| 3時限目 | 13:10~14:40 |
| 4時限目 | 14:50~16:20 |
| 5時限目 | 16:30~18:00 |

(科目によっては、45分授業の場合もあります。)

2 単位数

単位数は、次の基準に則って定められています。

講義科目…1時間×15回=1単位

演習科目…1~2時間×15回=1単位

実習…2~3時間×15回=1単位

※上記の「1時間」は、本学の授業45分に相当します。

通常の授業は、90分「2時間」です。

台風等の場合における授業等の取り扱いについて

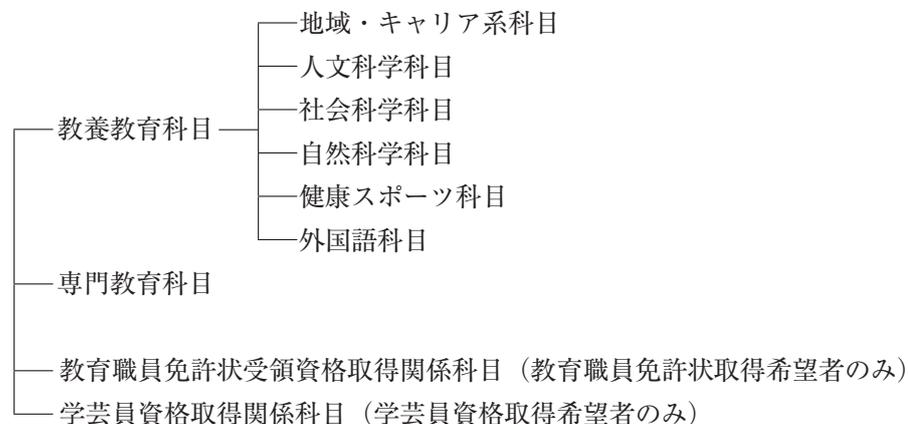
広島県南部地方（福山・尾三地区）に台風が接近する等の事態により、大学での授業（期末試験等を含む。以下同じ）の実施が困難であると思われるときは、当日の授業を休講とすることを、当日の午前6時の時点、又は、当日の午前10時の時点で、ポータルサイト「[onomi-po](https://portal.onomichi-u.ac.jp/)」（<https://portal.onomichi-u.ac.jp/>）のお知らせ等により、伝達します。なお、補講は原則として直近の土曜日に行います。また中止になった期末試験については、延期します。延期された期末試験の実施については、後日、掲示板に発表します。

II 授業科目・卒業の要件

1 授業科目

授業科目は、次のように区分されています。

(1) 分野別



(2) 必修・選択必修・選択科目

- 必修科目…必ず履修しなければならない科目
- 選択必修科目…特に指定された科目の中から選択して、所定単位数以上を必ず履修しなければならない科目
- 選択科目…適宜選択して履修する科目

2 卒業の要件

本学を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に定める単位を修得しなければなりません。

区 分	経済情報学部		芸術文化学部		備 考
	経済情報学科	経済情報学科	日本文学科	美術学科	
教 養 教 育 科 目	地域・キャリア系科目	必修1科目2単位を含め2単位以上		24単位以上	合計 24単位 以上
	人文科学科目	4単位以上	4単位以上		
	社会科学科目	4単位以上	4単位以上		
	自然科学科目	4単位以上	4単位以上		
	健康スポーツ科目	必修1科目1単位を含め2単位以上	必修1科目1単位を含め2単位以上	必修1科目1単位を含め2単位以上	
	外国語科目	必修2科目4単位、選択必修2科目4単位を含め12単位以上	必修2科目4単位、選択必修2科目4単位を含め12単位以上	必修2科目4単位を含め6単位以上	
	小 計	38単位以上	38単位以上	32単位以上	
専 門 教 育 科 目	90単位以上	86単位以上	92単位以上		
卒 業 必 要 単 位 数	128単位以上	124単位以上	124単位以上		

《履修基準》

次の基準により履修してください。

必修科目は、卒業要件を満たすために必要ですので、必ず履修してください。

【教養教育科目】

(1) 地域・キャリア系科目、人文科学科目、社会科学科目、自然科学科目

・経済情報学部経済情報学科

地域・キャリア系科目「キャリア形成入門」2単位が必修

人文・社会・自然科学科目各4単位以上、地域・キャリア系科目を含め合計24単位以上を選択して修得してください。

・芸術文化学部日本文学科

人文・社会・自然科学科目各4単位以上、地域・キャリア系科目を含め合計24単位以上を選択して修得してください。

・芸術文化学部美術学科

各科目を自由に選択し、合計24単位以上を修得してください。

(2) 健康スポーツ科目

「健康スポーツ実習Ⅰ」（1年次担当）は、1単位（通年）必修です。

「健康スポーツ実習Ⅰ」を含め2単位以上を選択して修得してください。

(3) 外国語科目

- ・「日本語Ⅰ」・「日本語Ⅱ」は外国人留学生のみ履修できます。
- ・外国人留学生は、外国語科目の履修については、チューターと相談して決めてください。
- ・「総合英語Ⅰ・Ⅱ」は習熟度別のクラス分けをします。
- ・経済情報学部経済情報学科および芸術文化学部日本文学科
「総合英語Ⅰ・Ⅱ」の4単位は必修、「応用英語Ⅰ」・「応用英語Ⅱ」・「TOEICⅠ」・「TOEICⅡ」のうち4単位は選択必修です。「応用英語Ⅰ」・「応用英語Ⅱ」は学籍番号によるクラス分けをします。なお、「応用英語Ⅰ」・「応用英語Ⅱ」については、3年生以上はどのクラスでも受講できます。このほか、4単位以上を選択して修得してください。
- ・芸術文化学部美術学科
「総合英語Ⅰ・Ⅱ」の4単位は必修です。このほか、2単位以上を選択して修得してください。

【専門教育科目】

- (1) 経済情報学部経済情報学科の学生は、次の基準により履修してください。

共通必修科目 12科目23単位

3年次からは所属する専門演習Ⅰa、Ⅰbの担当教員により、所属するコースが分かれます。それぞれのコースに応じて、以下のコース必修科目、およびコース選択必修科目を含む専門教育科目67単位以上を履修してください。

- 1 コース必修科目－そのコースの学生は、必ず履修しなくてはなりません。
 - ・経済コース 2科目4単位
 - ・経営コース 2科目4単位
 - ・情報コース 3科目5単位
- 2 コース選択必修科目－そのコースの学生は、各コースで指定した科目群の中から指定した科目数と指定した単位数以上を履修しなくてはなりません。
 - ・経済コース 7科目14単位以上
 - ・経営コース 7科目14単位以上
 - ・情報コース 7科目13単位以上
- 3 コース選択科目
 - ・経済コース 経済コース選択必修科目の修得単位を含め、63単位以上
 - ・経営コース 経営コース選択必修科目の修得単位を含め、63単位以上
 - ・情報コース 情報コース選択必修科目の修得単位を含め、62単位以上

専門演習Ⅰa、専門演習Ⅰb－履修のために必要な条件

- ①在学年数（休学期間を除く）が2年以上であること。
- ②2年次終了時点での修得単位数が60単位以上であること。
- ③専門演習Ⅰaの単位を修得した後に、専門演習Ⅰbを履修すること。

専門演習Ⅱa（卒業研究）、専門演習Ⅱb（卒業研究）について

- ①専門演習Ⅰa、専門演習Ⅰbの単位が修得できなければ専門演習Ⅱa（卒業研究）、専門演習Ⅱb（卒業研究）は履修できません。
- ②専門演習Ⅱa（卒業研究）の単位が修得できなければ、専門演習Ⅱb（卒業研究）は履修できません。
- ③専門演習Ⅱb（卒業研究）は、卒業論文を作成して提出するものとします。指導教員によって卒業論文が合格と認められることによって、専門演習Ⅱb（卒業研究）の単位が認定されます。
 - (a) 卒業論文は、原則として下限1万字以上、2万字以下の長さのものとし、A4版の用紙を使用し、パソコンまたはワープロ入力・印刷したものとします。
 - (b) 提出にあたっては、表紙を付けることとし、表紙には、論文題目、所属専門演習Ⅱ（ゼミナール名）、学籍番号、氏名を右のように明記すること。

尾道市立大学経済情報学部
〇〇〇〇年度卒業論文
「卒論タイトル」
学籍番号 ★★★★★
氏 名 尾道 花子
(〇〇ゼミ)
(表紙サンプル：A4版)

- (c) 提出期間は、専門演習Ⅱ履修年度の1月の授業開始日（冬季休業終了後）から、1月の第3木曜日の15時（時間厳守）までです。
- (d) 提出場所は、尾道市立大学事務室（E棟1階）です。

特別演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ

履修には、一定の条件を満たしていることが必要です。詳しい履修条件については学年始めの一般指導（オリエンテーション）で説明します。

- (2) 芸術文化学部日本文学科の学生は、次の基準により履修してください。

学部共通科目—2科目4単位以上

日本文学系—日本文学概論は2単位必修

日本文学史Ⅰ～Ⅴのうちから2科目4単位以上

日本文学講読Ⅰ～Ⅵ、日本文学講義Ⅰ～Ⅳ、日本文学特殊講義のうちから5科目10単位以上

日本語学系—必修2科目4単位を含め、10単位以上

中国欧米文学—必修2科目4単位を含め、8単位以上

関連科目—10単位以上

演習・卒業論文—古典文学基礎演習、近現代文学基礎演習、日本語学基礎演習の3科目6単位必修
 中古文学専門演習、中世文学専門演習、近世文学専門演習、近現代文学専門演習、現代語学専門演習、古典語学専門演習、中国文学専門演習、欧米文学専門演習、文芸創作専門演習、国語教育学専門演習、伝承文学専門演習のうち2科目4単位以上
 卒業論文（構想・準備）、卒業論文（制作）の2科目4単位必修

- (3) 芸術文化学部美術学科の学生は、次の基準により履修してください。

学部共通科目—2科目4単位以上

専門基幹科目—必修1科目4単位を含め、20単位以上

基礎造形科目—必修4科目14単位

専門実習科目—必修2科目14単位を含め、50単位以上

全ての基礎造形科目の単位が修得できなければ、専門実習科目は履修できません。

日本画コース、油画コース、デザインコースは、それぞれ「日本画実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「油画実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」、「デザイン実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を履修してください。

また、それらの「実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」は、Ⅰの単位を修得できなければⅡは履修できません。同じくⅡの単位を修得できなければⅢは履修できません。

関連科目—2科目4単位以上

【開放科目】

開放科目とは、他学科の専門教育科目を教養教育科目として履修できる科目のことです。

具体的には、下の表に掲げた科目です。

履修を希望する人は、この表の区分に従って履修しなければなりません。

また、開放科目の履修には、次の条件がつけられています。

- ① 6単位を超えない範囲での履修であること
- ② その科目の配当学年以上での履修であること
- ③ 教室の収容力を超える履修者がある場合には、その科目を専門教育科目として履修する学生の履修が優先されること

区 分	経済情報学科	日本文学科	美術学科
人文科学科目	日本文化史 瀬戸内文化論	メディアグラフィックス概論 編集とデザイン	民俗学Ⅰ 民俗学Ⅱ
社会科学科目		簿記入門 ファイナンシャル・プランニング	簿記入門 ファイナンシャル・プランニング
自然科学科目	人間工学概論	人間工学概論 情報と倫理 統計学Ⅰ	情報と倫理 統計学Ⅰ